2026 年 11 月 24 日

各　位

会 社 名　abc 株式会社
代表者名　代表取締役社長　松田　元
（コード：8783、東証スタンダード市場）
問合せ先　経営企画部 部長 谷井　篤史
https://www.abc.co.jp/form/corp/

株式会社海帆（証券コード：3133）に対する貸付金債権の現物出資（デット・エクイティ・スワップ）による同社新株式の引受けに関するお知らせ

～上場企業への投融資を通じた企業価値向上と金融サービス事業の収益基盤強化～

当社は、株式会社海帆（コード：3133 東京証券取引所 グロース市場、以下「海帆」といいます。）が 2026 年 11 月 20 日付で公表した「第三者割当による新株式（金銭出資及び現物出資（デット・エクイティ・スワップ））及び第 10 回新株予約権の発行並びに主要株主及び主要株主である筆頭株主並びにその他の関係会社の異動並びに第８回及び第９回新株予約権の取得及び消却に関するお知らせ」（以下「海帆開示」といいます。）に記載の第三者割当（以下「本第三者割当」といいます。）において、当社が海帆に対して有する貸付金債権624,000,000円を現物出資（デット・エクイティ・スワップ、以下「本 DES」といいます。）し、同社普通株式 41,600,000 株を引き受けること（以下「本件」といいます。）といたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本件は、当社の投資戦略を具現化する案件の一つであり、デットファイナンスによる資金支援を起点として、エクイティによる投資リターンの獲得へとつなげる、当社の祖業である金融サービス事業ならではの取組みです。

記

１．本件の概要

発行会社	株式会社海帆（コード：3133 東証グロース市場）
引受株式の種類及び数	普通株式　41,600,000 株
発行価額	１株につき 15 円
払込金額の総額	624,000,000 円
払込方法	当社が海帆に対して有する金銭債権（貸付金債権）の現物出資（デット・エクイティ・スワップ）による。金銭の払込みは伴いません。
払込期日	2026 年 12 月 15 日（火）

条件	①2026年12月14日開催予定の海帆臨時株主総会において、本第三者割当に係る議案が承認（特別決議）されること ②金融商品取引法に基づく有価証券届出書の効力が発生すること
引受後の議決権所有割合	30.41%（大株主順位 第１位）（注）

（注）海帆開示に記載の、本第三者割当による新株式発行後の総株主の議決権の数を基に算出された割合です。なお、本第三者割当で同時に発行される第10回新株予約権が行使された場合、当社の議決権所有割合は低下いたします。

２．現物出資する債権の内容

本DESの対象は、当社が海帆との間で締結した以下の各金銭消費貸借契約に基づく貸付金債権であり、元本に加え、払込期日までに発生する利息及び遅延損害金を含めて株式化いたします。

契約日（貸付実行日）	元本（円）	約定利率	現物出資額（円）
2026年３月30日	484,030,000	年15%	537,870,000
2026年５月13日	50,000,000	年12%	55,730,000
2026年７月31日	10,000,000	年15%	10,700,000
2026年９月11日	19,000,000	年15%	19,700,000
合計	563,030,000	―	624,000,000

（注）１．2026年３月30日付契約の当初貸付額は520,000,000円であり、2026年５月26日に50,000,000円（うち元本35,967,124円）の返済を受けております。

２．各債権はいずれも弁済期が到来しており、現物出資額には、払込期日（2026年12月15日）までの未払利息及び遅延損害金（年20%）を含みます（海帆開示記載の内訳：元本563,030,000円、未払利息530,000円、遅延損害金60,440,000円）。

３．本件の目的及び意義

（１）当社投資戦略の具現化

当社は、従来の融資による利息収益にとどまらず、融資先企業の成長可能性や資本政策を踏まえ、債権の株式化、資本参加、経営支援及び株式価値の向上による投資収益の獲得までを一気通貫で実行する金融モデルの構築を進めております。

本件は、まさに当該方針のとおり、貸付による資金支援を先行させ、その債権を発行会社の株式へと転換するものであり、当社の投資戦略が具体的な案件として結実したものです。

当社は今後も、本件と同様に、融資・出資・社債引受等の多様な手法を組み合わせた投融資案件を積み上げてまいります。

（２）海帆への資金支援と財務基盤の改善

海帆は、飲食事業を祖業としつつ、再生可能エネルギー事業及びメディカル事業へ事業領域を広げ、収益基盤の再構築に取り組んでおります。当社は2026年３月以降、同社の運転資金及び既存借入金の返済資金として資金を供給してまいりました。

本DESにより、海帆は当社からの借入金624百万円を資本に振り替えることで、現金の流出を伴わずに有利子負債を圧縮し、自己資本の増強を図ることができます。

当社は、本件を通じて海帆の事業再構築を資本面から支える立場となり、同社の企業価値向上と当社の投資価値向上を一体として追求してまいります。

さらに、海帆は 2026 年 11 月 20 日付「取締役選任議案の付議に関するお知らせ」において、2026 年 12 月 14 日開催予定の臨時株主総会に当社代表取締役社長 松田 元及び当社取締役副社長 片田 朋希を取締役候補者とする議案を付議することを公表しております。

両氏が選任された場合、当社は資本面に加え経営面からも海帆の財務体質の改善及び収益力の回復を支援し、当社グループが有する資金調達支援・投融資のノウハウ並びにパートナー企業等のネットワークを同社の事業再構築に活かしてまいります。

なお、2026 年８月 12 日付「代表取締役及び取締役の退任並びに経営体制の見直しに関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、両氏は 2026 年 11 月 30 日開催予定の当社定時株主総会終結の時をもって当社取締役を退任する予定です。

（３）純投資としての収益化

本件における当社の投資目的は、投資収益の獲得を主たる目的とするものであり、投資先企業の企業価値向上に向けた経営支援を通じて、その成果を投資リターンとして実現するハンズオン型の投資として取り組んでまいります。

本 DES により、当社は貸付金債権を、元本のみならず利息及び遅延損害金を含めた 624 百万円の評価で、発行価額１株当たり 15 円の株式として取得いたします。なお、海帆開示によれば、本第三者割当の発行価額 15 円は、基準日（2026 年 11 月 19 日）の同社株式終値 24 円に対して 37.50%のディスカウントとなっております。

取得する株式については、その時期の株価及び出来高、市場環境等を総合的に勘案し、保有又は売却を判断してまいります。

売却に際しては、市場への影響及び発行体の株価動向にも十分配慮しながら適切に実施し、投資リターンの最大化を目指してまいります。

（４）祖業である金融サービス事業の収益基盤の強化

当社は、上場企業等に対するファイナンシャル・アドバイザリー、資金調達支援、投融資及びエクイティファイナンスに関連する取引の構築を祖業とし、アドバイザリー収益、投融資収益及びキャピタルゲインの獲得を金融サービス事業の柱としております。

本件は、2026 年４月の株式会社倉元製作所（コード：5216）に対する新株式及び新株予約権の引受けに続く案件であり、当社が自己資金を機動的に投下し、「融資」から「投資」へとつなげて収益を獲得するという当社独自の収益モデルを示すものです。

当社は、本件をはじめとする投融資案件を着実に収益へと結び付けることで、業績の向上を通じた企業価値及び株主価値の向上に全力で取り組んでまいります。

また、今後も投資対象企業の成長可能性、資金需要及び投資回収可能性を総合的に判断し、融資・出資・経営支援を組み合わせた投融資案件の拡大を目指してまいります。

４．株式会社海帆の概要

名称	株式会社海帆
所在地	愛知県名古屋市中村区名駅四丁目 15 番 15 号 名古屋綜合市場ビル
代表者の役職・氏名	代表取締役社長　守田　直貴
事業内容	居酒屋を中心とした飲食店舗の企画開発及び運営、再生可能エネルギー資源を利用した発電所の開発・発電及び売電、医療機関の開設・運営に関するコンサルティング等

資本金	2,606 百万円（2026 年３月 31 日現在）
設立年月日	2003 年５月 14 日
上場市場	東京証券取引所 グロース市場（コード：3133）
当社との関係	資本関係：該当事項はありません（本件実行後、当社は同社議決権の30.41%を保有する筆頭株主となる予定です）。 人的関係：現時点で該当事項はありません。なお、2026 年 12 月 14 日開催予定の海帆臨時株主総会において、当社代表取締役社長 松田 元及び当社取締役副社長 片田 朋希が同社取締役に選任される予定です。 取引関係：上記「２．現物出資する債権の内容」に記載の貸付取引があります。 関連当事者への該当状況：現時点で該当事項はありません。本件実行後、海帆は当社の関連会社に該当する見込みです。

最近３年間の経営成績及び財政状態（単位：千円、1 株当たりは円）

決算期	2024 年３月期	2025 年３月期	2026 年３月期
連結純資産	890,654	1,482,494	493,857
連結総資産	3,616,862	4,576,411	5,016,866
１株当たり連結純資産（円）	17.54	26.89	4.20
連結売上高	2,442,771	2,791,353	3,152,892
連結営業損失（△）	△587,547	△462,211	△1,438,401
連結経常損失（△）	△568,623	△504,468	△1,591,004
親会社株主に帰属する当期純損失（△）	△712,567	△737,838	△5,135,249
１株当たり連結当期純損失（△）（円）	△15.52	△14.26	△91.23
１株当たり配当金（円）	―	―	―

５．取得前後の所有株式数及び議決権所有割合

異動前の所有株式数	０株（議決権の数：０個、議決権所有割合：0.00%）
取得株式数	41,600,000 株（議決権の数：416,000 個）
取得価額	624,000,000 円（貸付金債権の現物出資による）
異動後の所有株式数	41,600,000 株 （議決権の数：416,000 個、議決権所有割合：30.41%）

６．日程

海帆取締役会決議日	2026 年 11 月 20 日
海帆臨時株主総会（本第三者割当の承認、松田 元氏及び片田 朋希氏の取締役選任）	2026 年 12 月 14 日（予定）

松田 元氏及び片田 朋希氏の海帆取締役就任	2026年12月14日（予定）
払込期日（株式取得日）	2026年12月15日（予定）

７．今後の見通し

本件が当社の連結業績に与える影響は、2026年10月14日に公表いたしました2027年８月期の連結業績予想に織り込み済みです。

今後、本件に関して開示すべき事項が生じた場合、又は業績予想の修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

以　上